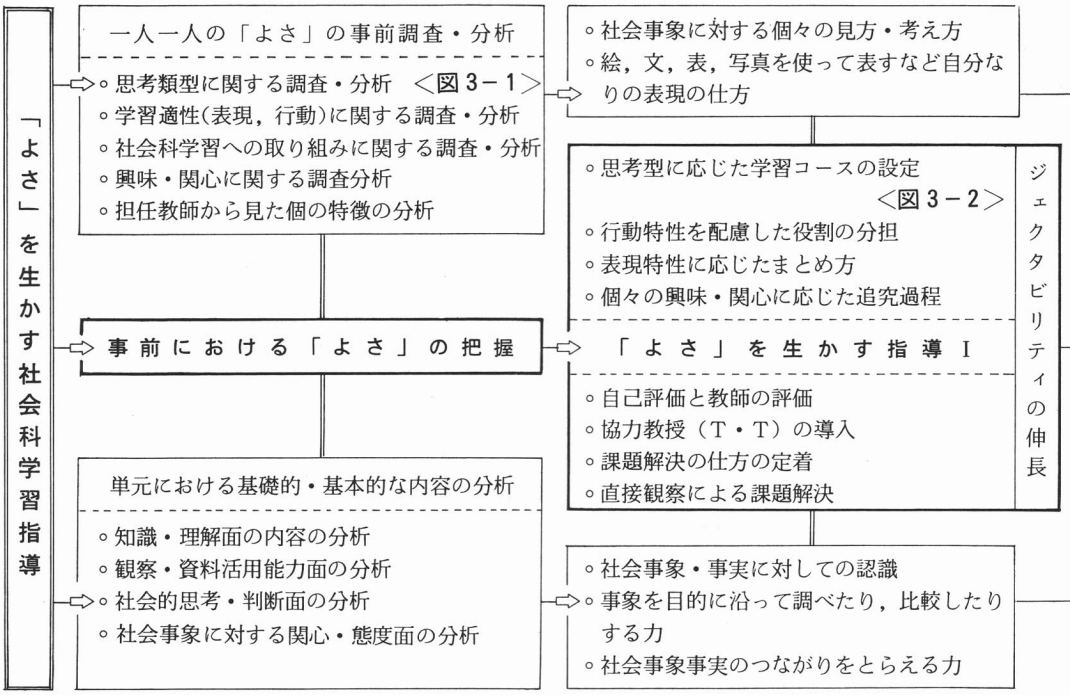
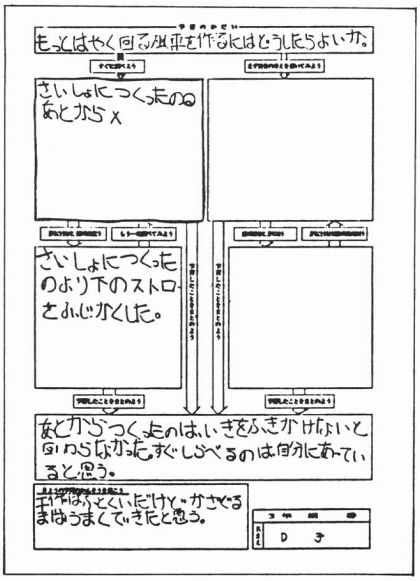
2. 社会科実践研究の構想



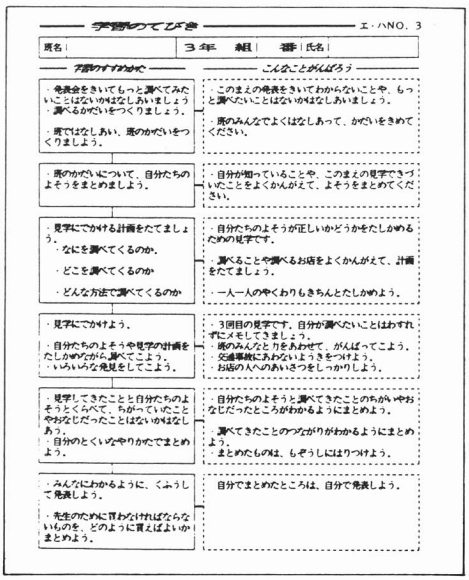
○　事前における「よさ」の把握

児童の思考の型を判断するために，図3－1のような調査を5回行った。

＜図3－1＞〔思考型の判断＝帰納型〕



○　「よさ」を生かすために

児童の持つ「よさ」を生かすために，児童の思考の型に応じた学習コースを設定し，図3－2のような学習のてびきにより，学習を進めた。

＜図3－2＞〔演繹・反省型の例〕